



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年2月1日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社戸上電機製作所
コード番号 6643 URL <http://www.togami-elec.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸上 信一
問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員 管理本部長 (氏名) 伊東 学 TEL 0952-24-4111
四半期報告書提出予定日 平成29年2月8日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	17,292	4.3	2,137	7.0	2,195	6.3	1,567	9.6
28年3月期第3四半期	16,583	7.0	1,997	11.2	2,064	4.8	1,430	4.1

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 1,470百万円 (5.3%) 28年3月期第3四半期 1,396百万円 (△5.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	63.10	—
28年3月期第3四半期	57.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	21,218	11,765	54.7
28年3月期	21,037	10,748	50.2

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 11,615百万円 28年3月期 10,564百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	8.00	—	10.00	18.00
29年3月期	—	8.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	10.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	1.3	2,800	△13.1	2,900	△10.1	2,000	△7.2	80.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	25,143,291株	28年3月期	25,143,291株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	298,875株	28年3月期	293,518株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	24,847,029株	28年3月期3Q	24,859,085株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国をはじめアジア新興国の景気の下振れ懸念や米国の大統領選挙等、依然として先行き不透明な世界経済の影響を受けつつも、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。

このような状況のもと、当社グループでは、主要製品の市場における新エネルギー関連の需要が継続しております。さらに、一部電力会社による次世代配電網構築の動きが追い風となり、当第3四半期連結累計期間の売上高は17,292百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

損益面につきましては、売上高が好調を維持したことや、グループ全体で業務効率改善に取り組んだ結果、営業利益は2,137百万円（同7.0%増）、経常利益は2,195百万円（同6.3%増）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,567百万円（同9.6%増）となりました。

なお、当社グループの事業は単一セグメントでありセグメント情報を記載していないため、製品区分別の売上状況を示すと以下のとおりであります。

「電子制御器」

電磁開閉器につきましては、空調業界を中心に順調に推移しましたが、一時的な円高の影響を受けて売上減となりました。

一方、電力会社向け配電自動化用子局につきましては、新エネルギー関連設備の増大を背景に計測機能を付加した製品投入の効果が継続しており売上増となりました。

その結果、電子制御器全体の売上高は3,569百万円（同2.0%増）となりました。

「配電用自動開閉器」

主力製品である波及事故防止機器（通称SOG開閉器）につきましては、工場構内の設備更新や新エネルギー関連における需要は継続しているものの、民間設備投資抑制の影響を受け売上減となりました。

一方、電力会社向け配電用自動開閉器につきましては、新エネルギー関連や次世代配電網構築に向けた需要が継続しており、売上増となりました。

その結果、配電用自動開閉器全体の売上高は8,527百万円（同0.9%減）となりました。

「配電盤及びシステム機器」

配電盤につきましては、化学プラント設備関連が堅調に推移したほか、高圧盤市場における地道な深耕開拓が功を奏し、売上増となりました。

また、システム機器につきましては、地場公共案件において売上増となりました。

一方、水処理機器につきましては、畜産関係の案件の受注が伸び悩み、売上減となりました。

その結果、配電盤及びシステム機器全体の売上高は2,596百万円（同29.1%増）となりました。

「その他」

産業機器や自動車業界において引き続き堅調な動きが見られ、売上高は2,598百万円（同5.2%増）となりました。

なお、上記の金額は、消費税等抜きで表示しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は16,472百万円となり、前連結会計年度末に比べ239百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は4,746百万円となり、前連結会計年度末に比べ421百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が増加したことによるものであります。

この結果、総資産は21,218百万円となり、前連結会計年度末に比べ181百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は6,740百万円となり、前連結会計年度末に比べ867百万円減少いたしました。これは主にその他に含まれる未払金が減少したことによるものであります。固定負債は2,713百万円となり、前連結会計年度末に比べ33百万円増加いたしました。これは主に退職給付に係る負債が増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は9,453百万円となり、前連結会計年度末に比べ834百万円減少いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は11,765百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,016百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の景気動向が業績に与える影響につきましては現在精査中であり、現時点では通期の業績予想につきまして、平成28年5月10日に公表しました業績予想を据え置いております。なお、業績予想を見直す必要が生じた時は、速やかに開示する予定です。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,582,849	5,115,959
受取手形及び売掛金	6,471,975	5,877,623
電子記録債権	161,088	1,016,797
商品及び製品	883,866	1,182,014
仕掛品	1,525,804	1,671,617
原材料及び貯蔵品	1,149,829	1,144,025
その他	937,030	464,812
流動資産合計	16,712,445	16,472,849
固定資産		
有形固定資産	2,822,939	3,232,799
無形固定資産	117,489	98,082
投資その他の資産		
その他	1,387,979	1,419,749
貸倒引当金	△3,800	△4,512
投資その他の資産合計	1,384,179	1,415,237
固定資産合計	4,324,607	4,746,120
資産合計	21,037,053	21,218,969
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,738,599	2,631,781
電子記録債務	—	2,182,567
短期借入金	320,385	299,508
未払法人税等	345,991	91,056
賞与引当金	656,757	376,941
その他	1,546,872	1,158,900
流動負債合計	7,608,606	6,740,755
固定負債		
長期借入金	7,064	830
退職給付に係る負債	2,353,738	2,403,095
役員退職慰労引当金	13,782	5,659
その他	305,286	303,626
固定負債合計	2,679,871	2,713,211
負債合計	10,288,478	9,453,967
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,899,597	2,899,597
資本剰余金	483,722	533,815
利益剰余金	7,087,417	8,208,065
自己株式	△46,841	△49,113
株主資本合計	10,423,896	11,592,364
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	70,003	145,516
為替換算調整勘定	252,175	44,398
退職給付に係る調整累計額	△182,000	△166,448
その他の包括利益累計額合計	140,178	23,466
非支配株主持分	184,499	149,171
純資産合計	10,748,574	11,765,002
負債純資産合計	21,037,053	21,218,969

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	16,583,457	17,292,230
売上原価	11,987,432	12,531,340
売上総利益	4,596,025	4,760,889
販売費及び一般管理費	2,598,716	2,623,659
営業利益	1,997,308	2,137,230
営業外収益		
受取利息	2,971	2,669
受取配当金	16,778	15,760
持分法による投資利益	—	631
為替差益	4,035	1,204
鉄屑売却収入	28,943	24,502
その他	79,019	73,376
営業外収益合計	131,748	118,145
営業外費用		
支払利息	7,432	5,116
売上割引	47,027	43,996
その他	10,415	11,123
営業外費用合計	64,874	60,235
経常利益	2,064,182	2,195,140
特別利益		
出資金売却益	—	8,884
特別利益合計	—	8,884
税金等調整前四半期純利益	2,064,182	2,204,025
法人税、住民税及び事業税	335,940	427,002
法人税等調整額	277,978	190,500
法人税等合計	613,918	617,503
四半期純利益	1,450,263	1,586,521
非支配株主に帰属する四半期純利益	20,137	18,604
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,430,125	1,567,917

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)
四半期純利益	1,450,263	1,586,521
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27,526	75,782
為替換算調整勘定	△36,718	△207,777
退職給付に係る調整額	10,382	15,551
その他の包括利益合計	△53,861	△116,443
四半期包括利益	1,396,401	1,470,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,376,146	1,451,204
非支配株主に係る四半期包括利益	20,254	18,874

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。